



発行 特定非営利活動法人 **NPO ぽぽハウス**  
 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビルⅡ 2F  
 (TEL)0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX)27-9888  
 E-mail [popohouse@nifty.com](mailto:popohouse@nifty.com) ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

ぽぽだより  
 ☆スタッフルーム  
 通信☆

**第4回 「ぽぽハッピーまつり」のおしらせ**  
**(その1)来たる!**  
**滋賀学園高校チアリーディング部!!の巻**



今年もやります!「ぽぽハッピーまつり」!!  
 今年の「ぽぽハッピーまつり」は、「つながり」  
 をテーマに、さまざまなイベントを考えています。  
 そのひとつとして、滋賀学園のチアリーディング部  
 「レイカーズ」に、オープニングを飾っていただきます。  
 今年の夏、滋賀県中を熱くした甲子園、その甲子園で汗する球児たちを同じように  
 熱い想いで応援する「レイカーズ」とキッズをテレビでご覧になった方も大勢いらっ  
 しゃるとおもいます。目の前で見られるまたとないチャンスです!  
 はじける笑顔、躍動感あふれるパフォーマンス、若い肢体が燃え上がる、ハピネス  
 ひこねが興奮に包まれること、まちがいなし!です!!  
 ぜひみなさま、お誘いあわせの上、

**11月29日(日) 10時 スタート!**  
**彦根市北老人福祉センター(ハピネスひこね)**

におこしてください! チアリーディングのほかにも、  
 滋賀大オーケストラ・よさこい・ゲーム・模擬店…などもあります!  
 秋の日の一日、みんなで楽しく‘ハピネス’で過ごしましょう!  
 (ぽぽハッピーまつり実行委員長 清水)

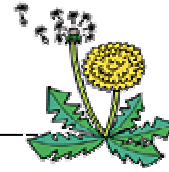
☆☆☆☆☆ **本部事務局からのおしらせです** ☆☆☆☆☆  
**消防訓練のおしらせ**

日時 **2009年10月23日(金) 13:30~14:30** ぽぽハウス本部にて  
 ※会員の方、ぜひご参加ください! よろしくお願ひします!

《編集後記》 この9月は、とても短く感じました。運動会をはじめとする子どもの学校行事、敬老会な  
 どの地域行事、そしてもちろん‘ぽぽ’の行事も仕事も沢山(容赦なく)。これらの予定を手帳に書き込んで  
 いくと、何も書いていない日が1日あるかないか…(^\_^)。この手帳の状態がすでに10月、11月と続いてい  
 ます(^\_^)(^\_^)。季節は秋だというのに、もう一年が終わった気分のここ数日です。(P)

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

**ぽぽ だより**



2009年9月25日発行



毎度おなじみ

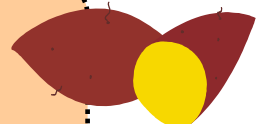
滋賀県立大学  
 未来看護塾の  
 みなさんと!



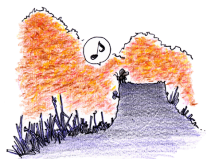
7月下旬から‘ひろば’で飼っていた  
 かいこが、8月23日頃から‘まゆ’を  
 つくりはじめました。そして9月…  
 まゆから立派な蛾(その姿はミニモスラ!)  
 が2羽でてきました。  
 どことなく愛らしい姿は、  
 ‘ひろば’のアイドルです。

《今月中面記事》

- ☆ベロタクシーで おさんぽ(ひろば デイサービス)
- ☆すくすく教室(絵本について)
- のびのび教室(子どもの育ちについて)



# 秋の城下町を ペロタクシーでめぐりました



9月13日～19日の1週間、NPO法人五環生活さんの「一期一会 輪タクで案内する彦根ほっこり案内」という企画で、ひろばデイサービス利用者さんにペロタクシーでのお散歩を楽しんでいただきました。初秋のお堀端やキャッスルロード、井伊直弼ゆかりのポイントなどの城下町をのんびり・ほっこりと、運転手さんのガイド付きでめぐっていただきました。



発着点のハピネスひこねでお出かけ前に、まず記念写真をぱちり！  
そして、いざ、しゅっぱ～つ！  
ペロタクシーに乗るのはみなさん初めて、とのことでした。  
秋晴れの下、約30分のお散歩を楽しまれていました。



彦根リキシャにも  
乗りました。  
風情のある姿形は  
城下町に似合います



彦根市家庭教育支援事業「のびのび教室」(2～3歳対象)の8月の講座は、「絵本づくり」というテーマでおこないました。彦根市では、4ヶ月検診のときに受診の親子に絵本を配り、絵本に親しんでもらうという「ブックスタート事業」をおこなっています。親子で絵本を楽しむことは、ストーリーを楽しむという目的だけでなく、「絵本」という媒介を通して親子が向き合うひとつのきっかけにもなります。「のびのび教室」でも講義や一般に市販されている絵本を親子で読む、という講座内容は毎年おこなってきたのですが、「絵本をつくる」という内容は、久しぶりの活動でした。

最初の講義の時間は、静かに待っていた子ども達ですが、ストーリーをつくる時には、お母さんと話し合っ、時には登場人物になったり、大好きな動物たちをたくさん登場させたり・・・挿絵は、はさみを器用に使って、色紙を切り貼りして‘世界に一冊だけの絵本’をつくっていました。



## のびのび教室 8月

絵本について  
～親子で絵本を作りましょう～

## すくすく教室 9月

子どもの育ち  
～子どもの育ちについて  
理解を深めましょう～

9月の「すくすく教室」(0～1歳対象)は、「子どもの育ち」についての講義でした。

乳幼児期の子どものころとからだの発達について、看護師さんや保健師さんというプロの方からお話をうかがいました。

子どもの発達には、たくさんの経験が必要だということや、母親の携帯電話の使い方、親子のかかわりに大きく影響するという、おやつの大切さなどという内容で、今まさに幼い子ども達を育てているお母さん方にとって、参考になるお話だったと思います。講座の後は、質問タイムがとられましたが、受講者からは途切れることなく質問が出てきて、予定の時間をオーバーしてしまうほどでした。



若いお母さん方は、相談相手も少なく、‘専門家’と呼ばれる人とゆっくり話ができる機会もあまりないようです。講座が子育てに役立つことはうれしいことなのですが、もっと身近に相談できる機会も必要なのだ改めて感じた講座でもありました。